



2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月8日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6090 URL https://humanmetabolome.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋爪 克仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石原 智美 TEL 03-3551-2180
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績（2019年7月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	993	126.4	128	—	132	—	88	—
2019年6月期第3四半期	438	△15.6	△446	—	△439	—	△442	—

- (注) 1. 包括利益 2020年6月期第3四半期 85百万円 (—%) 2019年6月期第3四半期 △444百万円 (—%)
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	15.05	15.00
2019年6月期第3四半期	△75.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	1,640	1,323	74.6
2019年6月期	1,367	1,214	82.7

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 1,224百万円 2019年6月期 1,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	—	0.00	0.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,110	—	△56	—	△52	—	△85	—	△9.90

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期3Q	5,865,800株	2019年6月期	5,853,800株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	112株	2019年6月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期3Q	5,857,251株	2019年6月期3Q	5,845,944株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は、決算発表後遅滞なくTDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
生産、受注販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第3四半期連結累計期間（2019年7月1日から2020年3月31日）は比較対象となる前第3四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年12月31日）と対象期間が異なるため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国で景気が堅調に推移する一方、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速等により注意が必要な状況の中、新型コロナウイルス感染症の影響による更なる下振れが懸念され、先行き不透明な状況がより一層深まっています。日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により景気は足下で大幅に下押しされ、厳しい状況となっています。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、医療・介護の効率化に向け、予防医療や個別化医療を推進する動きが増え、新型コロナウイルス感染症対策への関心もあり、研究開発への取り組みや健康管理等へのニーズが世界的に高まっています。

このような状況の中、当社グループでは、メタボロミクス事業において、国内外の学会への出展やキャンペーンといった販促活動を中心に受注拡大に向けた取り組みを継続するとともに、営業効率および生産効率の向上に向けた組織強化等に注力してまいりました。

また、バイオマーカー事業においては、大うつ病性障害（以下「うつ病」といいます。）バイオマーカーの事業化に向けた研究開発を継続するとともに、新たなパイプラインや関連ビジネスの検討に取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、化学・食品分野を中心に全分野での販売が好調に推移したこと等を背景に993,251千円、営業利益は128,636千円、経常利益は132,517千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は88,147千円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① メタボロミクス事業

当事業セグメントにおいては、前期に引き続き積極的な販促活動を展開し、大口案件の受注拡大に取り組んだことにより全分野において売上が増加した他、営業戦略を見直し営業体制の強化に取り組みました。海外においても米国・欧州を中心に価格戦略見直しや代理店の有効活用をはじめとした営業体制の強化に取り組んだ他、アジア圏の市場拡大に向けた活動も活発に行いました。この結果、売上高は990,327千円となり、稼働率改善等の生産効率の向上に取り組んだこと等から、セグメント利益は495,320千円となりました。

なお、当社グループのメタボロミクス事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる当社第3四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

② バイオマーカー事業

当事業セグメントにおいては、うつ病バイオマーカーの実用化・事業化に向け、測定メソッドの開発並びに臨床研究に向けた活動（臨床性能評価等）を継続しました。また、新たなパイプラインやバイオマーカー関連ビジネスの事業開発や研究設備の強化等に取り組みました。この結果、売上高は2,923千円、セグメント損失は122,412千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,498,426千円となり、前連結会計年度末に比べ284,083千円増加しました。これは、現金及び預金が93,466千円、売掛金が221,238千円増加したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は141,652千円となり、前連結会計年度末に比べ11,446千円減少しました。これは、有形固定資産の減価償却累計額が37,639千円増加、工具、器具及び備品が28,375千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は287,053千円となり、前連結会計年度末に比べ171,004千円増加しました。これは、未払法人税等が54,059千円増加した他、その他に含め表示している前受金、未払消費税等、未払費用が増加、未払金が減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は29,592千円となり、前連結会計年度末に比べ7,356千円減少しました。これは、リース債務が7,326千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,323,433千円となり、前連結会計年度末に比べ108,988千円増加しました。これは、資本金が4,002千円、資本剰余金が4,002千円、新株予約権が15,235千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益88,147千円を計上したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	948,424	1,041,890
売掛金	69,877	291,115
有価証券	100,000	100,000
商品	29,750	22,660
仕掛品	12,095	8,410
原材料及び貯蔵品	12,985	14,858
その他	41,208	19,491
流動資産合計	1,214,342	1,498,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,540	22,540
工具、器具及び備品	332,367	360,742
車両運搬具	—	317
リース資産	178,670	178,670
減価償却累計額	△402,093	△439,732
有形固定資産合計	131,485	122,538
無形固定資産	9,988	7,388
投資その他の資産	11,625	11,725
固定資産合計	153,099	141,652
資産合計	1,367,441	1,640,079
負債の部		
流動負債		
買掛金	54	33
リース債務	9,637	9,749
未払法人税等	4,576	58,636
その他	101,780	218,633
流動負債合計	116,048	287,053
固定負債		
リース債務	19,728	12,401
繰延税金負債	1,416	1,280
資産除去債務	15,805	15,910
固定負債合計	36,949	29,592
負債合計	152,997	316,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,462,191	1,466,193
資本剰余金	1,450,908	1,454,910
利益剰余金	△1,801,142	△1,712,994
自己株式	△67	△143
株主資本合計	1,111,889	1,207,965
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	18,537	16,214
その他の包括利益累計額合計	18,537	16,214
新株予約権	84,017	99,252
純資産合計	1,214,444	1,323,433
負債純資産合計	1,367,441	1,640,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	438,666	993,251
売上原価	168,273	212,558
売上総利益	270,392	780,692
販売費及び一般管理費	716,926	652,055
営業利益又は営業損失(△)	△446,533	128,636
営業外収益		
受取利息及び配当金	223	69
補助金収入	3,837	2,070
為替差益	4,689	2,571
その他	103	155
営業外収益合計	8,854	4,866
営業外費用		
支払利息	464	332
株式交付費	98	—
和解金	1,400	—
解約違約金	—	633
その他	150	20
営業外費用合計	2,112	985
経常利益又は経常損失(△)	△439,791	132,517
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,887
特別利益合計	—	3,887
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△439,791	136,404
法人税、住民税及び事業税	2,507	48,393
法人税等調整額	547	△135
法人税等合計	3,054	48,257
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△442,846	88,147
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△442,846	88,147

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△442,846	88,147
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,484	△2,322
その他の包括利益合計	△1,484	△2,322
四半期包括利益	△444,330	85,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△444,330	85,825
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	438,646	20	438,666
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	438,646	20	438,666
セグメント利益又は損失(△)	18,997	△135,985	△116,988

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△116,988
全社費用(注)	△329,545
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△446,533

(注) セグメント利益の全社費用△329,545千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メタボロミクス 事業	バイオマーカー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	990,327	2,923	993,251
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—
計	990,327	2,923	993,251
セグメント利益又は損失(△)	495,320	△122,412	372,907

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	372,907
全社費用(注)	△244,271
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	128,636

(注) セグメント利益の全社費用△244,271千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. その他

生産、受注販売の状況

前連結会計年度は、決算期の変更により2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月間となっております。これにより、当第3四半期連結累計期間（2019年7月1日から2020年3月31日）は比較対象となる前第3四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年12月31日）と対象期間が異なるため、前年同四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	4,819	-
合計	4,819	-

- (注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	8,976	-
合計	8,976	-

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	1,035,841	-	309,344	-
バイオマーカー事業	2,923	-	3,000	-
合計	1,038,765	-	312,344	-

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	990,327	-
バイオマーカー事業	2,923	-
合計	993,251	-

(注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。